

Symantec AntiVirus™ Corporate Edition 8.1 for Workstations and Network Servers

Symantec AntiVirus Corporate Edition はワークステーションとネットワークサーバーに対するウイルスを防止します。中央管理コンソールの SSC (Symantec System Center の略) で次のことができます。

- ウイルス定義ファイルのポリシーを設定して適用する
- ウイルス定義ファイルの更新版を管理する
- 活動状態のウイルスを制御する
- コンピュータグループのウイルス定義ファイルを管理する (スキャンの開始、スケジュール設定とリアルタイム保護の設定による)
- スキャン、ウイルス検出、イベント履歴を見直す

Norton AntiVirus Corporate Edition からのアップグレードの場合には [p.5](#) の「このリリースでの新機能」を参照してください。

主要なコンポーネントは次のとおりです。

- SSC
Symantec AntiVirus Corporate Edition を実行しているコンピュータの一元管理、ウイルス定義ファイルのロールアウト、ウイルス定義ファイルの更新、中央検疫の管理、警告の転送の管理ができます。
- Symantec AntiVirus Corporate Edition サーバー
他の Symantec AntiVirus Corporate Edition サーバーやクライアントを管理します。Symantec AntiVirus Corporate Edition サーバーを実行しているコンピュータのウイルス対策保護もします。
- Symantec AntiVirus Corporate Edition クライアント
Symantec AntiVirus Corporate Edition クライアントを実行しているコンピュータのウイルス対策保護をします。Symantec AntiVirus Corporate Edition クライアントには親サーバー経由でクライアントの管理や更新をする機能と警告を送信する機能があります。
- Symantec 中央検疫
ヒューリスティックに検出した新種のウイルスまたは認識されないウイルスに対して自動応答します。感染項目はサーバーとクライアントの上で隔離されて中央検疫に転送されます。中央検疫は感染情報をシマンテック・セキュリティ・レスポンスに転送します。シマンテック・セキュリティ・レスポンスはウイルス定義ファイルの更新版を開発して返送します。
- Symantec Packager
独自のカスタムインストールパッケージを作成、修正、配置できます。

Symantec AntiVirus Corporate Edition コンポーネントのインストール

ここでは Symantec AntiVirus Corporate Edition の主なコンポーネントの簡略化したインストール手順を示します。ステップを追った手順と追加のインス

ツール手順については『Symantec AntiVirus Corporate Edition インストールガイド』を参照してください。

SSC のインストール

インストール中は SSC のすべてのコンポーネントがデフォルトで選択されます。インストールする必要がないコンポーネントは選択解除できます。

Window NT 4.0 の場合、Microsoft Management Console (MMC) 1.2 日本語版がすでにインストールされていることを確かめてください。MMC 1.2 日本語版は CD1¥SSC¥MMC¥IMMC.EXE を実行してインストールできます。インストール後は必ずシステムを再起動してください。

SSC をインストールするには

- 1 Symantec AntiVirus Corporate Edition CD を CD-ROM ドライブに挿入します。
- 2 Symantec AntiVirus Corporate Edition ウィンドウで [管理者用ツールのインストール (T)]、[Symantec System Center のインストール (S)] の順にクリックします。
- 3 画面の指示に従って操作します。

Symantec AntiVirus Corporate Edition サーバーのインストール

AV サーバーロールアウトツールをインストールした場合には Symantec AntiVirus Corporate Edition サーバーを SSC からインストールすることもできます。

NetWare サーバーに Symantec AntiVirus サーバーをロールアウトするコンピュータで Novell Client for NetWare を実行することをお勧めします。

Symantec AntiVirus Corporate Edition サーバーのインストール

Windows コンピュータと NetWare コンピュータではコンピュータの選択方法が異なります。

サーバーのインストールを開始するには

- 1 Symantec AntiVirus サーバーをインストールしたい NetWare サーバーがあればそのサーバーにログインします。
- 2 CD-ROM ドライブに Symantec AntiVirus Corporate Edition CD を挿入します。
- 3 Symantec AntiVirus Corporate Edition ウィンドウで [Symantec AntiVirus のインストール (S)]、[サーバーのリモートインストール (D)] の順にクリックします。
- 4 ようこそウィンドウで次のいずれかの操作をします。
 - Symantec AntiVirus サーバーをまだインストールしていないコンピュータにインストールするには [インストール (I)] をクリックしてから [次へ (N)] をクリックします。
 - Symantec AntiVirus サーバーをすでにインストールしてあるコンピュータにインストールするには [更新 (P)] をクリックしてから [次へ (N)] をクリックします。
- 5 使用許諾契約を読んで [同意する] を選択してから [次へ (N)] をクリックします。

- 6 項目の選択ウィンドウで [サーバープログラム (S)] にチェックマークが付いていることを確認してから [次へ (N)] をクリックします。
警告管理システム (AMS2) を使う予定の場合には [警告管理システム (AMS2) (A)] にもチェックマークが付いていることを確認します。
- 7 次のいずれかの操作をします。
 - Microsoft Windows コンピュータを選択するには p.2 の「Microsoft Windows コンピュータを選択するには」を参照してください。
 - コンピュータのリストをインポートするには p.2 の「Windows NT/2000/XP/2003 コンピュータのリストをインポートするには」を参照してください。
 - NetWare コンピュータを選択するには p.2 の「NetWare サーバーを選択するには」を参照してください。
- 8 p.3 の「サーバーインストールを完了するには」に進みます。

Microsoft Windows コンピュータを選択するには

- 1 コンピュータの選択ウィンドウの左ペインで [Microsoft windows network] をダブルクリックします。
- 2 インストール先のサーバーを選択してから [追加 (A)] をクリックします。
- 3 インストール先にするすべてのサーバーを追加するまでステップ 1 と 2 を繰り返します。

Windows NT/2000/XP/2003 コンピュータのリストをインポートするには

- 1 インポートするサーバーのリストを準備します。
リストは各サーバーの IP アドレスごとに行を分けたテキストファイルにする必要があります。
- 2 コンピュータの選択ウィンドウで [インポート (I)] をクリックします。
- 3 コンピュータ名が入っているテキストファイルを見つけてダブルクリックします。
認証処理中に認証が必要なコンピュータにはユーザー名とパスワードを指定する必要があります。
- 4 [選択の概略] ダイアログボックスで [OK] をクリックします。
認証処理中にセットアップはエラー状態の有無を調べます。個々のコンピュータ別にこの情報を表示するか、後で表示するためにログファイルに情報を書き込むかの確認メッセージが表示されます。
- 5 次のいずれかの操作をします。
 - ログファイルに書き込むには [はい] をクリックします。
ログファイルを作成する場合、それは C:\Winnt¥Navcesrv.txt になります。
 - 個々のコンピュータ別に情報を表示するには [いいえ] をクリックします。

NetWare サーバーを選択するには

- 1 コンピュータの選択ウィンドウの左ペインで [Netware services] をダブルクリックします。

- 2 次のいずれかの操作をします。
 - バインダリサーバーにインストールするには [Netware サーバ] をダブルクリックしてから、サーバーアイコンによって示されるサーバーを選択します。
 - NDS にインストールするには [Novell Directory Services] をダブルクリックしてから Symantec AntiVirus サーバーのインストール先にしたい SYS ボリュームオブジェクトを選択します。SYS ボリュームオブジェクトを見つけるには、ツリーオブジェクトをダブルクリックし、SYS ボリュームオブジェクトが入っている編成単位つまり部署に達するまで編成オブジェクトの展開を続けます。
- 3 [追加 (A)] をクリックします。
- 4 NDS にインストールする場合、コンテナ名とユーザー名とパスワードの入力を要求するメッセージが表示されます。間違ったユーザー名またはパスワードを入力しても、インストールは正常に続行します。ただし、NetWare サーバー上で Symantec AntiVirus の起動を試みると認証エラーが表示され、正しいユーザー名とパスワードの入力を要求するメッセージが表示されます。
- 5 インストール先にするすべてのサーバーのボリュームを追加するまでステップ 2 から 4 を繰り返します。

サーバーインストールを完了するには

- 1 コンピュータの選択ウィンドウで [完了] をクリックします。
- 2 [サーバーの概略] ダイアログボックスで次のいずれかの操作をします。
 - デフォルトの Symantec AntiVirus Corporate Edition インストールパスを受け入れるために [次へ (N)] をクリックします。
 - パスを変更するためにコンピュータを選択して [インストール先の変更 (C)] をクリックします。[インストール先の変更] ダイアログボックスでインストール先を選択し [OK] をクリックしてから [次へ (N)] をクリックします。
- 3 [Symantec AntiVirus サーバークラウドの選択] ダイアログボックスで次のいずれかの操作をします。
 - 新しいサーバークラウドの名前を入力してから [次へ (N)] をクリックします。
新しいサーバークラウドを作成するかどうかの確認を要求するメッセージと、サーバークラウドのパスワードの指定を要求するメッセージが表示されます。
 - 接続する既存のサーバークラウドを選択して [次へ (N)] をクリックしてから、メッセージが表示されたらサーバークラウドパスワードを入力します。
- 4 次のいずれかを選択します。
 - [自動起動 (T)]
NetWare サーバー上では、Symantec AntiVirus Corporate Edition サーバーをインストールした後で VPSTART.NLM を手動でロードする必要がありますが、VPSTART.NLM は後で自動的にロードされます。これが有効になる前にインストール処理中にサーバークラウドを作成または接続する必要があります。

- [手動起動 (A)]
NetWare サーバー上では、Symantec AntiVirus Corporate Edition サーバーをインストールした後はサーバーの再起動時に毎回 VPSTART.NLM を手動でロードする必要があります。Windows NT/2000/XP/2003 コンピュータ上ではこのオプションを選択しても有効になりません。

- 5 [次へ (N)] をクリックします。
- 6 [Symantec System Center プログラムを使っています] ダイアログボックスで [次へ (N)] をクリックします。
- 7 [完了 (N)] をクリックします。
- 8 [セットアップの進行状況] ダイアログボックスにエラーが報告された場合にはサーバーを選択してから [エラーの表示 (V)] をクリックします。確認したら [閉じる] をクリックします。
- 9 ソフトウェアのインストールが完了した後で、インストールしたそれぞれの NetWare サーバー上で VPSTART.NLM を実行します。インストール後に初めて VPSTART.NLM をロードするときは次のように /Install スイッチを使う必要があります。
`Load Sys:Sav¥Vpstart.nlm /Install`
これはサーバーコンソールで実行でき、権利があれば RConsole または RConsoleJ を使えます。

警告: /Install スイッチを使う必要があるのはソフトウェアのインストール後のみです。/Install スイッチを再び使うと現在の設定が上書きされます。

Symantec AntiVirus Corporate Edition クライアントのインストール

この文書には Symantec AntiVirus Corporate Edition クライアントをリモートの 32 ビット Windows NT/2000/XP/2003 コンピュータに配置するための手順が記載されています。NT クライアントインストールツールをインストールした場合には Symantec AntiVirus Corporate Edition クライアントを SSC から配置することもできます。

CD で、事前設定済みのクライアントインストールパッケージで、シマンテック社の Web サイトやログインスクリプトツールを使って、または他社のツールを使って Symantec AntiVirus Corporate Edition クライアントをローカルにインストールする手順については『Symantec AntiVirus Corporate Edition インストールガイド』を参照してください。

Symantec Packager を使ってカスタムクライアントインストールパッケージを作成し、ネットワークに接続している 32 ビットの Windows NT/2000/XP コンピュータに配置することもできます。Symantec Packager は 64 ビットコンピュータではサポートされません。詳しくは『Symantec Packager 実装ガイド』を参照してください。

CD から Windows コンピュータに配置するには

- 1 Symantec AntiVirus Corporate Edition CD を CD-ROM ドライブに挿入します。

- 2 Symantec AntiVirus Corporate Edition ウィンドウで [Symantec AntiVirus のインストール (S)]、[クライアントの Windows NT/2000/XP へのリモートインストール (N)] の順にクリックします。
- 3 [クライアントインストールユーティリティによる] ウィンドウで [次へ (N)] をクリックします。
- 4 コンピュータの選択ウィンドウの [使用可能なコンピュータ (C)] で [Microsoft windows network] をダブルクリックします。
- 5 次のいずれかの操作をします。
 - [使用可能なコンピュータ (C)] で Symantec AntiVirus クライアントのインストール先にしたいコンピュータを選択します。
 - [AntiVirus サーバー (S)] で親サーバーにしたいコンピュータを選択します。
- 6 [追加 (A)] をクリックします。
- 7 管理したいすべてのクライアントを追加するまでステップ 5 と 6 を繰り返します。
すでに Symantec AntiVirus Corporate Edition を実行しているコンピュータに再インストールできます。Windows NT/2000/XP/2003 クライアントを追加するためにテキストファイルをインポートすることもできます。
- 8 次のいずれかの操作をします。
 - WINS 以外の環境にあるコンピュータをインポートするために IP アドレスの入ったテキストファイルを作成した場合にはステップ 9 に進みます。
 - WINS 以外の環境にあるコンピュータをインポートするために IP アドレスの入ったテキストファイルを作成しなかった場合にはステップ 11 に進みます。
- 9 コンピュータのリストをインポートするには [インポート (I)] をクリックします。
- 10 コンピュータ名が入っているテキストファイルを見つけてダブルクリックします。
[使用可能なコンピュータ (C)] リストに追加するコンピュータの概略リストが表示されます。
認証処理中に認証が必要なコンピュータにはユーザー名とパスワードを指定する必要があります。
- 11 [選択の概略] ダイアログボックスで [OK] をクリックします。
認証処理中にセットアップは各種のエラー状態の有無を調べます。個々のコンピュータ別に対話式にこの情報を表示するか、後で表示するためにログファイルに情報を書き込むかの確認メッセージが表示されます。
ログファイルを作成する場合、それは C:\Winnt\Navcecln.txt になります。
- 12 次のいずれかをクリックします。
 - ログファイルに書き込むには [はい] をクリックします。
 - 情報を表示するには [いいえ] をクリックします。
- 13 [完了] をクリックします。

中央検疫のインストール

中央検疫は検疫サーバーと検疫コンソールで構成されます。検疫コンソールは SSC のインストール先のコンピュータと同じコンピュータにインストールする必要があります。検疫サーバーは感染ファイルを格納したいコンピュータにインストールしてください。

中央検疫のインストール

検疫コンソールスナップインと検疫サーバーの両方をインストールする必要があります。

検疫コンソールスナップインのインストールには SSC が必要です。

検疫コンソールスナップインをインストールするには

- 1 SSC がインストールされているコンピュータの CD-ROM ドライブに Symantec AntiVirus Corporate Edition CD を挿入します。
- 2 Symantec AntiVirus Corporate Edition ウィンドウで [管理者用ツールのインストール (T)]、[検疫コンソールのインストール (Q)] の順にクリックします。
- 3 画面の指示に従って操作します。

検疫サーバーをインストールするには

- 1 検疫サーバーをインストールしたいコンピュータの CD-ROM ドライブに Symantec AntiVirus Corporate Edition CD を挿入します。
- 2 Symantec AntiVirus Corporate Edition ウィンドウで [管理者用ツールのインストール (T)]、[中央検疫のインストール (T)] の順にクリックします。
- 3 画面の指示に従って操作します。

Symantec Packager のインストール

Windows インストーラ 2.0 の有無を調べます。Windows インストーラ 2.0 がインストールされていない場合には Symantec Packager インストールプログラムがそれをインストールします。

Symantec Packager をインストールするには

- 1 Symantec AntiVirus Corporate Edition CD を CD-ROM ドライブに挿入します。
- 2 Symantec AntiVirus Corporate Edition ウィンドウで [管理者用ツールのインストール (T)]、[Symantec Packager のインストール (P)] の順にクリックします。
- 3 画面の指示に従って操作します。

インストール後の管理タスク

すべての管理タスクは『Symantec AntiVirus Corporate Edition 管理者ガイド』に記載されています。

インストール後に次の操作をする必要があります。

- サーバークラスタごとの一次サーバーの作成
サーバークラスタレベルで管理タスクを実行するにはその前に SSC でサーバークラスタに一次サーバーを割り当てる

必要があります。一次サーバーにできるのは Windows NT/2000/XP/2003 または NetWare のコンピュータです。警告管理システム (AMS2) を使う場合には一次サーバーに AMS2 をインストール済みであることを確認します。

■ ウイルス定義ファイルの更新

最新のウイルスの脅威から守るためにシマンテック・セキュリティ・レスポンスはウイルス定義ファイルの最新版を頻繁にリリースします。Symantec AntiVirus Corporate Edition CD を受け取るまでの間に新しいウイルス定義ファイルがすでにリリースされています。サーバーとクライアントを更新してください。

■ Symantec AntiVirus Corporate Edition の設定

すべてのプラットフォームの Symantec AntiVirus Corporate Edition 設定を SSC コンソールで実行できます。設定がリアルタイムでシステムに配置されます。

■ すべての保護コンピュータをウイルススキャンするウイルス駆除の実行

スキャンするコンピュータの数が多い場合にはオフピーク時に実行します。

主要な管理タスク

以下に示す主要な管理タスクを実行するための戦略を立てます。

■ ポリシーの設定と実施

リアルタイムスキャンなどクライアントの設定をロックしてクライアントがウイルスから保護される状態を保てます。サーバーグループをパスワード保護して変更を加えることができるのを権限のある人のみにすることもできます。これ以外にも多くのオプションが利用できます。

■ ウイルス定義ファイルの管理

たとえば、スケジュール設定した日時にすべてのサーバーとクライアントがウイルス定義ファイルを取り込むように更新処理を自動化したり、新しいウイルス定義ファイルを絶え間なく調べるようにクライアントを設定したりできます。

64ビットコンピュータは LiveUpdate を使ってウイルス定義ファイルの最新版を受信します。その他の方法はすべてサポートされません。それぞれの 64ビット管理コンピュータで最新のウイルス定義ファイルが確実に維持されるためには連続 LiveUpdate を使って指定した期間が経過した後で各コンピュータが最新版の有無を調べるように要求できます。連続 LiveUpdate の使い方について詳しくは『Symantec Antivirus Corporate Edition 管理者ガイド』を参照してください。

■ 活動状態のウイルスの制御

たとえば、感染ファイルが自動的に中央検疫サーバーに転送されるようにサーバーとクライアントを設定できます。そのファイルをシマンテック・セキュリティ・レスポンスに提出するように選択し、解決策の返送をすばやく受け取れます。

■ ウイルス履歴、スキャン履歴、イベントログデータを使った保護管理

データを分析して感染傾向を把握すると、危険性の高いクライアントにはより強力な保護オプションを設定するなど適切な処理が適用できます。ウイルス履歴とイベントログデータはより高度な報告と警告のために収集して Symantec

Enterprise Security に転送するか、他社のレポートシステムにエクスポートできます。

■ サーバークラウドレベルでの管理

サーバークラウドとはサーバーとクライアントのコンテナです。SSC でサーバーをサーバークラウドに割り当てることができます。サーバークラウドのメンバーはシマンテック製品の同じ設定を共有できます。サーバークラウドのすべてのメンバーでシマンテック製品操作を一度に実行することもできます。

■ クライアントグループレベルでの管理

SSC でクライアントをクライアントグループに割り当てることができます。クライアントグループはサーバークラウド内のコンピュータの論理グループです。各クライアントグループは個別に管理できます。クライアントグループを設定すると異なるポリシーを単一の親サーバーで設定し管理できます。

■ サーバーレベルでの管理

クライアントのインストール中にクライアントを親サーバーに割り当てることができます。サーバーのメンバーはシマンテック製品の同じ設定を共有できます。サーバーのすべてのメンバーでシマンテック製品操作を一度に実行することもできます。

このリリースでの新機能

■ 強化されたサーバークラウドセキュリティ

インバウンド通信を IP アドレスと IPX アドレスのみに制限するアドレスを指定してアクセスリストを作成することでサーバークラウドパスワードによるセキュリティを強化できます。たとえば、SSC コンソールにアクセスできる攻撃者や有効なサーバークラウドパスワードが次の設定に権限のない変更を加えないように防止できます。

■ サーバーとクライアントのウイルス対策保護の設定

■ ファイルシステムリアルタイム保護の設定

■ クライアントグループメンバーの割り当て

■ 一次サーバーの割り当て

■ Grc.dat ファイルの配布

■ ウイルス定義ファイルのロールバック

■ ネットワーク監査

ネットワーク上にウイルス対策保護をしていないコンピュータがあるとネットワークにセキュリティホールが残ります。次に示す内容を判断するためにリモートコンピュータのネットワーク監査を実行できます。

■ Symantec AntiVirus Corporate Edition クライアントがインストール済みで動作しているかどうか

■ ウイルス対策サーバー、クライアント、管理外クライアントなど、インストールされている保護の種類

■ コンピュータにインストールされているウイルス対策ソフトウェアがシマンテック社の製品 (Symantec AntiVirus コンシューマ版など) であるか他社製品であるか (ソフトウェアの種類とバージョンの情報を含む)

■ 64ビットコンピュータのサポート

Symantec AntiVirus Corporate Edition クライアントはサポート対象の64ビットコンピュータにウイルス対策保護を提供します。

詳しくは『Symantec AntiVirus Corporate Edition インストールガイド』を参照してください。

■ Windows Server 2003 のサポート

Windows Server 2003 コンピュータに次のコンポーネントをインストールできます。

- Symantec AntiVirus Corporate Edition サーバー (32 ビット)
- 検疫サーバー (32 ビット)
- Symantec AntiVirus Corporate Edition クライアント (32 ビット)

■ NetWare Secure Console のサポート

NetWare Secure Console が動作している NetWare サーバーに Symantec AntiVirus Corporate Edition をインストールできます。